



# 東北大学

TOHOKU  
UNIVERSITY

TOHOKU UNIVERSITY



Press Release

2026年6月1日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学  
株式会社共和プリサイスマニファクチャリング

**共和プリサイスマニファクチャリング×東北大学  
SAMRAI 共創研究所を設置**  
—超小型ガスタービン・先進材料の研究開発を加速し、  
小型エアモビリティ産業創出へ—

国立大学法人東北大学（所在地：宮城県仙台市、総長：富永 悌二、以下「東北大学」）と株式会社共和プリサイスマニファクチャリング（所在地：茨城県日立市、代表取締役：松本 俊廣、以下「共和PM」）は、小型エアモビリティ分野（2人乗りクラス）の研究開発および産業創出を目的として、2026年6月1日に「共和プリサイスマニファクチャリング×東北大学 SAMRAI<sup>※</sup>共創研究所」（以下「共創研究所」）を設置しました。

今後、両者は強固な産学連携体制のもと、東北大学が有する先端研究シーズ、研究設備、学術知見と、共和PMが有する精密加工技術、金属積層技術を活用した超小型ガスタービン製作技術を融合し、次世代小型航空機や物流無人機、高効率推進システム、航空用先進材料などの研究開発を推進します。また、これらの研究開発を加速するため、材料分野以外の教員や研究員と協働しながら、関係企業との共同研究を推進してまいります。さらに、共和PMは、精密加工技術を生かした従来のビジネスに加え、小型エアモビリティに関わるビジネスを東北大学およびパートナー企業とともに創出していきます。

※ SAMRAI : Small Air Mobility Research and Innovation



東北大学大学院工学研究科 マテリアル・開発系 共同研究棟（写真右）

## 【共創研究所概要】

### 1. 名称

共和プリサイスマニファクチャリング×東北大学 SAMRAI 共創研究所

### 2. 目的

次世代小型エアモビリティ技術に関する研究開発

### 3. 活動内容

- ① 粉末プロセス材料の基礎研究と開発
- ② 開発材を用いた机上サイズガスタービンを搭載した小型無人機などに関する基礎研究

具体的には、以下の分野における基礎研究、パートナー企業が参画する共同研究、および人材育成を行います。

- (1) 超小型ガスタービン、ハイブリッド推進装置、発電ユニット
- (2) 物流・災害対応・防災用途を想定した無人機
- (3) 航空用途向け耐熱材料、軽量材料、金属積層材料

### 4. 運営体制

- (1) 運営総括責任者  
東北大学大学院工学研究科 特任教授（研究） 今野 晋也  
（共和 PM AMIDAS 推進室 室長）
- (2) 運営支援責任者  
東北大学大学院工学研究科 教授 須藤 祐司

### 5. 設置場所

東北大学大学院工学研究科 マテリアル・開発系共同研究棟

### 6. 設置期間

2026年6月から2029年5月（予定）

**【問い合わせ先】**

(報道に関すること)

東北大学大学院工学研究科情報広報室

担当 沼澤みどり

TEL: 022-795-5898

Email: [eng-pr@grp.tohoku.ac.jp](mailto:eng-pr@grp.tohoku.ac.jp)

株式会社共和プリサイスマニファクチャリング

業務統括部 荷見有

TEL: 029-434-6971

Email: [kyouwapm@kyouwapm.com](mailto:kyouwapm@kyouwapm.com)

(共創研究所に関すること)

産学連携機構 共創推進部門

TEL: 022-217-6418

Email: [sangaku-suishin@grp.tohoku.ac.jp](mailto:sangaku-suishin@grp.tohoku.ac.jp)